



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大真空

コード番号 6962 URL <http://www.kds.info>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 宗平

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長

(氏名) 前田 宏

TEL 079-426-3211

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	24,949	5.9	468	—	411	195.2	△146	—
27年3月期第3四半期	23,552	△10.6	△996	—	139	△90.3	△546	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △747百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 2,262百万円 (△29.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△3.64	—
27年3月期第3四半期	△13.34	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	61,156	—	31,514	—	43.6	—
27年3月期	56,921	—	32,455	—	48.0	—

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 26,653百万円 27年3月期 27,307百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
27年3月期	—	2.00	—	0.00	2.00	
28年3月期	—	0.00	—	—	—	
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—	

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において期末日を基準日と定めておりますが、平成28年3月期の期末配当予想額につきましては、未定であります。

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	6.2	450	—	410	—	60	—	1.48

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	45,246,212 株	27年3月期	45,246,212 株
28年3月期3Q	4,852,471 株	27年3月期	4,839,136 株
28年3月期3Q	40,400,244 株	27年3月期3Q	40,972,249 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年12月31日)におけるわが国経済は、個人消費は伸び悩んでいるものの、設備投資が増加するなど緩やかな回復傾向で推移しました。世界経済におきましては、米国は雇用環境の改善による個人消費の増加など拡大基調が続き、欧州は緩やかな回復が継続しました。また、アジア地域では中国の景気減速が鮮明となり、東南アジアでは経済成長が減速しました。

ICT(情報通信技術)や自動車を含むエレクトロニクス市場におきましては、スマートフォンの需要は堅調に推移し、さらには自動車の電装化の進展などにより、需要は拡大しました。

このような環境の中、当社グループでは通信機器市場やカーエレクトロニクス市場への販売に注力し、当第3四半期連結累計期間の売上高は24,949百万円(前年同期比5.9%増)となり、営業利益は468百万円(前年同期は営業損失996百万円)となりました。また、経常利益は411百万円(前年同期比195.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純損失は146百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失546百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比較して4,235百万円増加し、61,156百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加などによるものであります。

負債合計は、前期末に比べ5,177百万円増加し、29,642百万円となりました。これは主に借入金の増加などによるものであります。

純資産合計は、前期末に比べ941百万円減少し、31,514百万円となりました。これは主に非支配株主持分、為替換算調整勘定が減少したため、純資産が減少しております。

自己資本比率は、前期末に比べ4.4ポイント減少し、43.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の業績予想につきましては、平成27年5月15日発表の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,076,115	19,112,423
受取手形及び売掛金	7,231,397	7,548,144
有価証券	2,071,463	2,071,808
商品及び製品	3,570,738	2,680,480
仕掛品	3,674,410	3,135,976
原材料及び貯蔵品	2,543,382	2,398,828
繰延税金資産	37,810	36,600
その他	1,321,428	909,273
貸倒引当金	△11,729	△11,159
流動資産合計	33,515,017	37,882,377
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,425,610	4,974,500
機械装置及び運搬具(純額)	7,657,361	6,565,812
工具、器具及び備品(純額)	938,042	868,491
土地	5,795,232	5,721,218
リース資産(純額)	—	795,050
建設仮勘定	654,893	498,744
有形固定資産合計	20,471,139	19,423,817
無形固定資産		
のれん	8,468	—
その他	250,760	233,450
無形固定資産合計	259,229	233,450
投資その他の資産		
投資有価証券	2,080,192	2,148,978
長期貸付金	577	642
繰延税金資産	81,690	252,995
その他	592,609	1,293,662
貸倒引当金	△79,302	△79,301
投資その他の資産合計	2,675,768	3,616,977
固定資産合計	23,406,137	23,274,245
資産合計	56,921,155	61,156,623

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,655,382	2,563,510
短期借入金	3,825,045	3,866,127
1年内返済予定の長期借入金	4,546,035	5,328,676
リース債務	—	68,434
未払金	1,075,434	1,410,460
未払法人税等	184,771	121,929
賞与引当金	476,886	269,355
繰延税金負債	6,150	1,035
その他	799,358	896,057
流動負債合計	13,569,065	14,525,586
固定負債		
長期借入金	8,258,673	11,211,405
リース債務	—	729,839
繰延税金負債	822,588	890,455
退職給付に係る負債	1,493,760	1,908,638
長期末払金	161,879	224,029
資産除去債務	25,420	24,703
その他	133,850	127,713
固定負債合計	10,896,173	15,116,785
負債合計	24,465,239	29,642,371
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金	12,413,474	7,158,763
利益剰余金	△5,309,546	△221,781
自己株式	△1,910,139	△1,913,768
株主資本合計	24,538,671	24,368,097
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	526,892	572,038
為替換算調整勘定	1,891,273	1,626,507
退職給付に係る調整累計額	350,511	87,156
その他の包括利益累計額合計	2,768,678	2,285,702
非支配株主持分	5,148,564	4,860,450
純資産合計	32,455,915	31,514,251
負債純資産合計	56,921,155	61,156,623

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	23,552,565	24,949,153
売上原価	19,634,425	19,802,607
売上総利益	3,918,139	5,146,545
販売費及び一般管理費	4,914,915	4,678,199
営業利益又は営業損失(△)	△996,776	468,345
営業外収益		
受取利息	23,772	29,747
受取配当金	29,491	42,142
為替差益	1,082,691	—
その他	188,200	128,182
営業外収益合計	1,324,155	200,072
営業外費用		
支払利息	95,378	122,168
為替差損	—	80,180
その他	92,584	54,468
営業外費用合計	187,962	256,816
経常利益	139,416	411,601
特別利益		
固定資産売却益	2,252	5,631
特別利益合計	2,252	5,631
特別損失		
固定資産売却損	36,597	34,876
固定資産除却損	1,706	2,776
減損損失	70,396	—
その他	10	—
特別損失合計	108,710	37,652
税金等調整前四半期純利益	32,958	379,580
法人税、住民税及び事業税	205,322	265,077
過年度法人税等	—	36,495
法人税等調整額	203,239	53,376
法人税等合計	408,562	354,949
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△375,603	24,631
非支配株主に帰属する四半期純利益	171,149	171,533
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△546,753	△146,902

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△375,603	24,631
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	163,182	45,146
為替換算調整勘定	2,538,427	△553,447
退職給付に係る調整額	△63,643	△264,076
その他の包括利益合計	2,637,967	△772,377
四半期包括利益	2,262,363	△747,746
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,447,972	△629,877
非支配株主に係る四半期包括利益	814,391	△117,868



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	5,176,433	1,368,692	1,840,791	7,266,618	5,662,025	2,238,003	23,552,565	—	23,552,565
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	13,307,971	10,133	7,514	2,634,328	2,232,060	4,016,720	22,208,728	△22,208,728	—
計	18,484,404	1,378,825	1,848,305	9,900,946	7,894,085	6,254,724	45,761,293	△22,208,728	23,552,565
セグメント利益 又は損失(△)	△924,229	11,646	65,067	△572,527	418,719	△120,473	△1,121,797	125,020	△996,776

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額125,020千円には、セグメント間取引消去40,019千円、のれんの償却額△11,644千円、その他の調整額96,645千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 北米……米国
- (2) 欧州……ドイツ
- (3) アジア……インドネシア、シンガポール

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:千円)

	日本	北米	欧州	中国	台湾	アジア	合計
減損損失	—	—	—	—	70,396	—	70,396

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	4,764,902	1,614,369	1,803,832	8,073,628	6,441,308	2,251,111	24,949,153	—	24,949,153
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	15,163,585	36,041	2,028	2,803,486	1,930,688	4,324,014	24,259,845	△24,259,845	—
計	19,928,487	1,650,411	1,805,861	10,877,115	8,371,997	6,575,126	49,208,998	△24,259,845	24,949,153
セグメント利益 又は損失(△)	539,944	30,315	42,197	△555,659	379,343	110,258	546,400	△78,054	468,345

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△78,054千円には、セグメント間取引消去39,505千円、のれんの償却額△8,446千円、その他の調整額△109,113千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……………米国

(2) 欧州……………ドイツ

(3) アジア……………インドネシア、シンガポール、タイ